



# きりんぐみだより

7月

2020年7月1日 保土ヶ谷保育園

きりん組担任

## 最近の子どもたちの様子

暑くなってきましたね！子どもたちは、暑さに負けずとても元気です。適度な水分補給や休息を取りながら過ごしています。

本格的にお当番の活動を始めました。給食の用意やプランターの水やり・郵便屋さん・お米とぎをしています。お米とぎは、といた後に炊飯ジャーに入れて必要なメモリまで水を入れています。「このくらいかな！」「あともうちょっと」と友だちと言い合いながら行っています。郵便屋さんは、ポストの中身を取り出し、手紙の文字を読んで宛先の人に配達をしてくれます。「届けてきたよ！」と嬉しそうです。引き続き行ってきたいと思います。

楽器遊びをしています。タンバリンや太鼓で好きなように、音楽に合わせて叩くのを楽しんでいます。その流れで手作りの楽器も作り始めました。セロハンテープの芯に鈴をつけたり、紙コップでマラカスを作りました。「中身は何にしよう？」「ストローを細かく切ったものはどうだろう？」「この玩具入れたらどんな音がするだろう！？」と考えながら作っていました。周りに装飾をしたりして可愛い楽器が出来ました。これからも様々な材料を使い作ることを楽しみたいと思います。

## 今月の活動

今年は園庭がないので大きいプールが出来ないものの、夏らしい遊びを出来る範囲で行いたいと思います。

引き続き、楽器や手作りの楽器を使って演奏することを楽しみたいと思います。

## お知らせ・おねがい

- 洋服の記名のない物や名前が消えてしまっている物があります。再度名前の確認をお願いします。
- 汗をかく季節になってきました。予備の半そでの着替えを多めにお願いします。

## じゃがいも掘りをしました…！

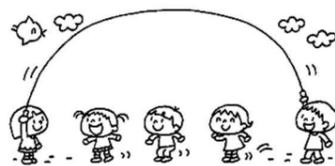
ずっとお世話をしていたじゃがいもを掘りました。初めは、土を触ることに抵抗している子もいましたが、どんどん出てくるじゃがいもを見て、次第に抵抗なく土に触ることが出来るようになり、沢山掘り起こしていました！

「大きいのがあった！」「これは…、みどりだね～」「これは王様じゃがいもだ！」と様々な感想が飛び交っていました。また、小さいのを見つけると、「これビー玉みたい！」「赤ちゃんじゃがいもだね」と嬉しそうに収穫していました。みんなで数を数えてみると135個もありました！

みんな何にして食べたいか聞いたところ、「ポテトがいい！」という子が多く給食の先生にお願いをしに行きました！おいしくいただきました！

## 今月のうた

- たなばた
- うみ



## ☆クラスの目標☆

- 基本的な生活習慣や態度が身につく、自分の力を発揮して自信を持って生活する。
- 友だちと共通の目標に向かって協力し合いながら最後までやり遂げる達成感を味わう。
- クラスや異年齢の友だちに対してお互いに認め合う気持ちを持ち一緒に遊ぶ事を楽しむ。
- 遊びを通して自然現象や社会事情への認識や興味関心を深める。

## クラスで大切にしたいと考えている事…。

一年間子どもたちと生活していく中で一番大切にしていきたいことは、“自分で考え行動すること”です。大人が指示し動くことは簡単ですが、生活の見通しを持ちながら、“どうすればいいのか”“どう遊びを広げていくのか…”自分たちで考え行動することで様々な発見や学びが生まれます。大人では思いつかないアイデアを出してくれるのも子どもです。安全面を第一に考え最低限のルールを決めその先は子どもたちの“やりたい！”気持ちを尊重しながら保育を行っていききたいと思います。

## 年間の保育について…。

### ◎生活◎

• 登降園時の支度は自分で行っています。(保護者の方は衣類の補充をお願いします)

• お当番活動をします。

### ◎食育◎

• 給食は自分の食べられる量を知るという意味でも毎日ビュッフェスタイルで食事をします。

• 年間を通し栽培活動を行い子どもたちと観察したりお世話をし、収穫したものを給食で食べたいと思います。

### ◎遊び◎

• 思いっきり運動遊びや散歩などを楽しみたいと思います。その為、動きやすい服で登園をお願いします。(スカートやフードはご遠慮ください)

### ◎行事◎

• 年長クラスとして園全体のことに関わっていきます。行事を通して様々な経験をしていきたいと思います。

### ◎午睡について◎

• 午睡の可否のアンケートを取りましたが、寝ない子もその日の体調や活動によってはお昼寝を促すことはあります。また逆にお昼寝を希望されている子も、その日の体力や本児の気持ちを汲んで起きて過ごす場合もありますのでご了承ください。

### ◎幼保小の交流について◎

• スムーズに就学することを目的とし、他園の友だちとの交流があります。

### ◎異年齢保育について◎

• 年長として、年下の子どもたちとの関わりから思いやりや慈しみを育めるいい機となる異年齢保育を行います。

• 朝夕の合同保育や公園で遊ぶ中で、自然と他クラスの子もたちと関わりが持てるように保育を考えています。

• ペんぎん・ぱんだ・きりんの子どもたち3名で一つのグループを作り年間を通して交流を持ちます。

※みなさんと集まりお話をする機会がなかなか持てませんが、何か質問や困った事などありましたら気軽にお声かけしてください。保育園最後の年になります。明るく楽しくたくさん思い出を作っていきたいと思います。